

小学校低学年【1・2年生】のみなさんへ

登別市立図書館の「夏休みおすすめ本」リスト【2011年版】

種類	タイトル	著者名	出版社	内容
絵本	およぐ(かがくのとも傑作集 30)	なかのひろたか・文絵	福音館	犬も猫もいぬかき泳ぎ。どうして泳げるかって？ それは体が水に浮くから。君もお風呂で確かめてごらん……。怖がっていた子も水に入りたくなるでしょう。
図書	みかんのひみつ	岩間 史朗 写真	ひさかたチャイルド	ミカンのなかでどうなっているんだろう？ 身近な食べ物を連続写真でわかりやすくけんきゅうしたほん。
図書	ちかちゃんのはじめてだらけ	薫くみこ／作 井上洋介／絵	講談社	ちかちゃんは、8さいのおたんじょう日プレゼントに、はじめてあこがれの美容院で、かみをきってもらうことにした。「ぜったいねちゃだめだからね。」となんどもいわれたのに、すっかりいいいきもちになってねてしまった。目をさまし、かがみの中のじぶんのすがたを見てびっくり！
図書	はじめてのキャンプ	林明子さく・え	福音館	大きな子どもたちにまじって、はじめてキャンプの一晚をすごす小さな女の子の気持ちのたかぶりや不安、そして勇気などが、ユーモラスに、表情豊かに描かれた幼年童話です。
絵本	スーザンのかくれんぼ	ルイス・スロポドキン作	偕成社	飼っているクモを見せようとする兄たちから逃げるスーザン。そんな彼女の隠れ場所探しに、周りの大人たちも協力するが、いつも誰かに見つかって…。
図書	すずめのおくりもの	安房直子作 菊池恭子絵	講談社	とても働きもののおとうふ屋さんのところに、ある朝たくさんのすずめがやってきて、小さいおとうふ一丁作って下さいと言います。すずめのかわいい恩返しまで読んだときには、すっかりおとうふの作り方もわかるようになっていきます。
絵本	こねこにこにこねどこでねころぶ	石津ちひろ文 藤枝リュウジ絵	BL出版	「いつかかいたいがいこくのがいこつ」など、ユニークな早口ことばを集めた絵本第2弾。舌がまわらなくなるけれど、読み始めたらつい夢中になる1冊。
図書	ふたごのでんしゃ	渡辺茂男／作 堀内誠一／絵	あかね書房	2だいでんしゃは町の人たちにとっても愛されていました。けれどいつのまにか車が町をはしりはじめ、のる人ひとがへっていきました。ふたごのでんしゃはどうなってしまうのでしょうか？
図書	みにくいおひめさま	フィリス＝マッギンリー／さく	瑞雲舎	むかし、ある王国にエスメラルダという王女がいました。しあわせな王女でしたが、ひとつだけたりないものがありました。うつしくなかったのです。えらいお医者たちも、どうすることもできません。そこで王さまは、新聞広告を出しました。「むすめを、うつしくかえることのできたものに、金貨をあたえる」とすると、一人のふつうのご婦人がお城にやってきました。
絵本	おっきよちゃんとかっぱ	長谷川摂子文 降矢奈々絵	福音館	おっきよちゃんは小さな女の子。裏の川で遊んでいると、カッパのガータロが呼んだ。お祭りのお客さんになれ。うん、行く。お祭りの着物にきがえて、おみやげを持って行くで、待っててな。水の底のお祭りは楽しかった…。